

さらに、県道平泉停車場中尊寺線の早期完成、並びに主要地方道一関北上線の早期改良整備を図るため、県に協力してまいります。

上下水道の整備

水道事業につきましては、引き続き配水管の布設替え工事と鉛製給水管の布設替え工事を実施すると共に、各浄水場と窠ポンプ場の電気計装設備、機械設備の更新、並びに戸内浄水場の設備改良を実施してまいります。

また、有収率の向上、事務経費及び維持管理費の縮減等に取り組み、安全・安心な水の安定供給に努めると共に、引き続き施設の耐震診断調査を実施し、計画的に水道施設の更新を行い、健全な経営の確保を図るため、水道事業基本計画(新水道ビジョン)に基づき事業を実施してまいります。

下水道事業につきましては、概ね整備が完了したことから、施設の適切な維持管理、経費の縮減に努めるなど、経営の質と効率性の向上に取り組んでまいります。

上下水道事業の広域連携につきましては、人口減少に伴う水需要の減少と施設の老朽化などに対応

した持続可能な事業運営を確保するため、広域化・共同化につき引き続き検討を進めてまいります。合併処理浄化槽の設置につきましては、引き続き支援してまいります。

住宅・市街地・公園の整備

住宅の整備につきましては、木造住宅耐震診断事業、木造住宅耐震改修事業を継続して実施してまいります。

町営住宅につきましては、公営住宅等長寿命化計画に基づき、高田前団地の水洗化工事を継続して実施してまいります。

スマートインターチェンジ周辺の土地利用につきましては、企業などの懇談を通じて情報交換を継続し、商業施設などの誘致を目指してまいります。

公園の整備につきましては、子育て世代からの要望を踏まえ、引き続き検討してまいります。

環境保全の推進

自然環境の保全につきましては、環境意識の向上を図るため、町民への環境保全に関する啓発や広報活動を行うと共に、地域団体と

道路、河川などの環境整備を引き続き実施してまいります。

また、平泉の自然と歴史を生かしたまちづくり景観条例と平泉町屋外広告物条例の周知を図り、町民、地域および企業等が一体となって世界遺産のまちにふさわしい景観の保持に努めてまいります。

景観形成に関わる補助制度につきましては、屋外広告物の改修や和風建築物の新築に対し、引き続き実施してまいります。

教育の振興

教育の振興につきましては、平泉町教育大綱に掲げる「一人ひとりが輝き、幸せを実感できるまちの実現」を目指し、家庭・学校・地域・行政が連携し、世代を超えて学び続けるまちづくりを推進することによって、さらなる教育の発展に努めてまいります。

小・中学校の児童生徒用に整備されたICTを最大限活用しながら、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく育成する学びと、子どもたちの個性を最大限に生かす学びの一体的な充実が図られるよう取り組みを推進してまいります。また、コミュニティ・スクール

の連携による地域での環境保全活動などを推進してまいります。

再生可能エネルギーの利用および省エネルギー化の促進につきましては、一般家庭における住宅用新エネルギー設備の設置に対する補助を新設すると共に、住宅用高効率給湯器の設置に対する補助を継続してまいります。

一般廃棄物処理につきましては、一関地区広域行政組合をはじめ関係機関と連携を図りながら、ごみの分別収集の徹底と減量化、不法投棄の監視強化等による廃棄物の適正処理を推進し、循環型社会の構築に向けて取り組んでまいります。

エネルギー回収型一般廃棄物処理施設および新最終処分場の建設につきましては、一関市および一関地区広域行政組合と連携して整備を進めると共に、余熱エネルギーの有効活用に向けた検討を行うてまいります。

放射線対策につきましては、東京電力への自治体賠償に向けて原子力損害賠償紛争解決センターへの4回目のおっせん申立ての検討や令和3年度の損害賠償について、県と連携しながら取り組んでまいります。

(学校運営協議会制度)による「地域と共にある学校づくり」を指すと共に、「平泉学」を基軸とした多くの町民が地域について学び合う機会の拡充を図り、郷土愛の醸成と人材の育成に取り組んでまいります。

平泉の文化遺産の保存と活用

平泉の文化遺産の保存と活用につきましては、平泉の価値や理念、貴重な遺産を後世に継いでいく意識醸成を推進するための取り組みを進めてまいります。

遺跡調査、史跡整備につきましては、平泉遺跡群調査整備指導委員会の指導の下、無量光院跡の庭園整備と、旧観自在王院庭園の再整備に向けた内容確認調査を着実に実施してまいります。

おわりに

令和3年度は、町民総参加のまちづくりの実現を推進するため、地域懇談会を開催いたしました。21行政区すべてを回って開催できるのも、コンパクトな町の「強み」であります。寄せられたご意見やご要望は広範囲に及びまし

空き家対策の推進

空き家対策につきましては、空き家などの調査を進めると共に、空家等対策計画の見直しを行い、特定空家などに対処してまいります。

また、空き家・空き地バンクへの物件登録を促進し、空き家などの有効活用に努めてまいります。

情報環境の充実

自治体DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進につきましては、行政手続きのオンライン化と併せて庁舎内部事務の効率化やテレワークの推進を図ると共に、業務改善にAIやRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の活用を検討してまいります。

情報セキュリティ対策につきましては、町が保有する情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持するため、平泉町情報セキュリティポリシーに基づき、実施してまいります。

住民情報システムにつきましては、一関市、陸前高田市、釜石市、住田町、一関地区広域行政組合と本町の6団体で締結した自治体



全行政区で地域懇談会を開催

たが、区長を中心とした地域の皆さまとの対話を常に大切にしながら、役場と町民が一緒になって課題を解決してまいりたいと思いますので、皆さまのお力添えをお願いいたしますと共に、今後も忌憚なく、たくさんのご意見などをお寄せください。

今回、提案いたしました令和4年度平泉町一般会計予算・特別会計予算・企業会計予算並びにその他の議案につきまして、議員各位のご理解とご協力、そして町民の皆さまの町政へのご参画を心からお願い申し上げます。私の施政方針の表明といたします。

令和4年3月7日

平泉町長 青木 幸保



景観に配慮した壁色の住宅